



第 4 號
 所 田 郡 館 所
 行 額 民 所
 縣 公 版 所
 發 知 縣 額 田 郡 館 所
 愛 知 田 村 公 版 所
 幸 田 甲 湖 活 版 所
 岡 崎 市 龍 田 町 五



民主政治と
 公民館

民主政治の行われると

ころにおいて最も大切なことは、一人一人の心がよく磨かれた玉のような光をもち、その光が互によく相反映して行くことである。互のかけらのような人の多い處では、民主政治は行はれにくい。外形的には一應そう見えても結局ボス政治であり黒幕政治であるにすぎない。

一人一人の人間が磨かれた玉のようになる一番近道は、教育という道以外にはない。ところで教育といえはすぐ学校教育のみのように考える人がある。確かに学校教育も一つの重要な教育方法である。しかし日に日に進んで行く世の中に誰もがおくれなれないようにするためには、學校を卒えた者に對しても、それが益々磨かれて行くような教育が行われなければならぬ。しかもその教育が和

やかな空氣の中で行われなければならない。

かように和やかな教育の場所となるものは公民館である。そこで誰もが他の人から教えられると同時に、朗かな談笑の中に他の人たちを教え論する中において、お互に磨かれて行く。

そして磨かれた玉の光はお互の心によく反映して行く。

傷める同胞
 更正のため

身体障害者福祉法の
 の制定

法律第二八三號で制定された身体障害者福祉法とは

第一條 身体障害者の更生を援助し必要な保護を行い、身体障害者の福祉を圖ることを目的とする。

第二條 身体障害者は自ら進んでその障害を克服し速かに社會經濟活

動に參與することができるようになるべきでない。

第三條 身体障害者に對して不當な差別的取扱を禁止されている。

第四條 この法律でいう身体障害者とは別表に掲げる身体上の障害のため職業能力が損傷されている十八才以上の者で知事から身体障害者手帳の交付を受けた者をいう。

以下省略 この法律は本年四月一日から施行されている。

別表 (身体障害の範圍)

- 一、視力の障害
 - 二、聴力の障害
 - 三、言語機能の障害
 - 四、肢切斷又は肢不自由
 - 五、中樞神經機能障害
- 註 各障害の詳細な規定は省略する以上同法の骨子と思える部分の大陸をお傳へする。
- 既に身体障害者手帳交付申請事務も開始されましたから、詳細については、左記指定醫師の診断書と寫眞(半身像正面向名刺型)を添えて

役場厚生課へお問合せの上、手帳をとられたい。

指定醫師 (額田郡の部)

- 富田 山田 正
- 大田 勝
- 宮田 全
- 岩瀬 正
- 濱田 全
- 正全 科
- 福岡 科
- 新町 科
- 前本 科
- 本宿 科
- 岩津 科
- 新町 科
- 前本 科

○強力驅虫薬の服用法

厚生課

驅虫薬テトレンの服用をまちがえると大変なことになりますから念のためお知らせします。

- (1) 薬はまるのみにする。
- (2) 前後軽く夕食し、翌朝朝食せずのみ。(のんだら安静に)
- (3) 服用後四時間位食をとらない。
- (4) 服用後二、三時間で必ず下剤のみ死んだ虫を早く出すこと。
- (5) 身体の調子で、はき氣や腹痛等を催すこともあるが絶対に心配はいらない。そんな時は、胃腸薬でも飲んで安静にしている。
- (6) 服用量(一日一回分)

區分	下劑	虫下し
6才未満	1/3	1~1.5
小學校	1年	1.5
	2	2
	3	2
	4	2
	5	2
中學校	1	3
	2	4
	3	4
成人	5	5

鳥系一四三號	〇	五	六〇
鳥系一五〇號	〇	八	三〇
紅丸	〇	一二	三〇
男(價(北海道)	五	二二	四一
男(價(岩手)	八	二〇	四一



○茄子、トマトの立枯防除法

この病原菌はカビの一種コルテイシウムヴァキユウムでナス、トマトの他ジャガ芋、甜菜、タバコ、綿等その他百六十種からの植物を侵してゐます。ことに酸性土壤に多く土壤中で越冬した菌核は春になり気温が十八度〜廿一度になると活動をはじめ菌糸を出して植物体に侵入し、このとき酸を分泌して細胞の縫合部を侵して行くのです。病徴は莖の地際に褐色の病斑が出て、やがて莖をかこみ日中はしほれて病間回復します。しかしこれをくり返す内に葉が黄變

してきますから、被害株は土ごと抜き取り跡地は客土する必要がありません。この防除には石灰を撒いて酸を中和させるか播種する場所に木炭一合か石灰一勺まいておくことと豫防でできます。酸性土壤では反當石灰三十貫から四十貫、また小硫黄粉末十貫から十五貫まいてもよいでしょう。トマトナスのほか發芽直後のジャガ芋にもよく發生し病徴はトマト、ナスによく似ていますので防除法も同じ方法で行えば防げます。

研究農場 谷川

○農事改良指定研究實施について

再建日本のため農業は國の基本産業として一刻も速かに復興せねばならないのであるが、今後の農業復興に對しては國家の擁護を期待すること

は其の多きを望み得ないので農業は自からの力により高度の科學に立脚して世界貿易場裡に立ち來るべき農業恐慌を乗り切る技術と合理化せる

經營とを確立せねばならない。此の秋、當地方のように耕地面積の狭少なる農業經營規模に於いてはこれをもつとも集約經營に合理化する

必要があり、其の適策として宰田村農事改良委員會に於て左記の方々を指定致し研究を願う事と致しました記

指定研究

順位	研究項目	字名	氏名
一	適作に依る農業經營の安定化に關する研究	長嶺	藤江 充
二	轉換	鷺田	小林 銀一 成瀬 眞治 成瀬 守一 野澤津 九一
三	土壤調査研究	鷺田	成瀬 弘二 成瀬 弘一 成瀬 守一 野澤津 九一
四	輪作方式の考案	鷺田	成瀬 弘二
五	品種選擇	鷺田	鈴木 庄市
六	優良農具、農薬の導入	鷺田	鈴木 庄市
七	勞力の年間配分策	鷺田	野澤津 九一
八	秋落防止の研究	鷺田	鈴木 庄市
九	畜産の合理的増殖	鷺田	成瀬 泉
一〇	秋落防止品種選擇	新田	志賀 定雄
一一	山林用苗木育成	幸田	稻吉 一郎
一二	乾燥畑地に於ける輪作方式の綜合研究	東部	石川 一男
一三	稻の直播の研究	大草	小川 久三
一四	土地改良	岩堀	淺井 與市
一五	輪作の研究	岩堀	淺井 與市
一六	農事試験場委託	大草	杉浦 亮一 本多 忠雄
一七	農事試験場委託	大草	杉浦 愛次郎

普及事務所 谷川



青少年不良化防止 家庭の葉

青少年の不良化の原因は

- 一、本人の素質に因る 二四%
 - 二、本人の家庭に因る 五二%
 - 三、社会の環境に因る 二四%
- 右表により、現下の青少年問題解決の鍵は家庭にありといえる。ではどんな点に注意したら良いかを、中央児童福祉審議会の発表による家庭心得を左に掲げて参考にしましょう。
- 一、不良化は親のおおざりから
 - (1) あなたは子供が美しい心と慎みを持つた良い子に育つよういつも努めていますか。
 - (2) あなたの子供がどんな友達と遊び、どんな本をよみ、どんな映画をみているか御存じですか。
 - (3) 子供の金ずかいについていつも氣をつけていますか。
 - (4) 子供のまちがいを見つけた時はよくわかるように直してやることを忘れてはいませんか。
 - 二、不良化は暗い家庭から
 - (1) あなたの家庭には暗いいざこざはありませんか。
 - (2) あなたは子供心を傷つけるような事をしてたり。話しあつたりは

しませんか。

- (3) あなたは一日に五分間でも子供と一しよに遊んだり、笑つたりする事がありますか。
- 三、不良化は親の無理解から
 - (1) あなたは子供を可愛がりすぎて我ままにさせたり、人に迷惑をかけたりにしてはいませんか。
 - (2) むやみに子供をおさえつけるばかりで、良い点を伸ばすことを忘れてはいませんか。
 - (3) 氣分に任せて子供を叱つたり、兄弟の内で一人だけを特別に可愛がつたりはなさいませんか。
- 四、不良化防止は皆の力で
 - (1) あなたは、学校の先生といつても連絡をとつておられますか。
 - (2) あなたは地区を受持の児童委員は誰であるかご存じですか。
 - (3) 他の子だからといつて、悪い事をして、されても見て見ぬふりをしていないで、皆で力を合せて大切な我々の子供たちを、いまわしい不良化から救いあげて、立派に守り育てましょう。

幸田村児童福祉審議会



八月の改善メモ

生活改善係

蟬の聲にも汗を

思う八月が訪れ、海え山え涼を求めて出かけるのは、雑草と取組む私共農民には凡そ縁遠い夢です。

朝夕せつせと草取をし、日中の一時を晝休する。これこそ唯一の憩の一時です。この一時こそ本當に心樂しく過ごし疲れを回復したいものと思ひます。

それには私共の憩の場である「住居」を便利で楽しい生活のできるよりに改めなければなりません。

「生活改善は先づ台所から」とよく申されますように私共の最も必要であり、一番やり易いことです。今月は晝休の一時を台所の改善についてお話いたしました。

台所改善といつても、二萬も三萬もお金をかけてやらねばならぬというのではなく、足元から、お金のかけられないことから初めましょう。

例えば器具の配置を仕事の仕易いよりに改めるとか、棚をつるとか一寸した工夫で改善できます。台所は保健上大切な所ですから、二つに分けて考えて見ましょう。

一、衛生的であること。

- (1) 台所を明るくすること。
 - (2) 通風をよくすること。
 - (3) 縄や鼠除けに、金網を張つた戸棚か、縄張を備えること。
 - (4) ほこりの立たないようにすること。
 - (5) かまどに煙突をつけること。
 - (6) 排水をよくすること。
- 二、便利で仕事の仕易いこと。
- (1) 棚を作り順序よく並べること。
 - (2) 流しは高さ六五櫃か七五櫃がよい。
 - (3) 調理台は七五櫃から八五櫃がよい。
 - (4) 井戸と台所の巨離を縮めること
 - (5) 土間は板張りかセメントにする
- 右のことを参考に三年計畫でも、五年計畫でもよろしいから、實狀に合った改善をして下さい。
- 生活の改善は、自分自分が自分の向上のためにするのです。個人の改善によつて村が明るくなり、住みよい文化國家が生まれて來ます。
- 善は急げ、あすといわず、今日から初めましょう。

愛知縣額田郡幸田村 社會教育委員定數條 例

(昭和二十四年十二月二十七日可決)

第一條 社會教育法(昭和二十四年六月十日法律第二百七號)の規定に基き、本村に社會教育委員(以下委員という)を置く。

第二條 委員の定數は、二十名以内とする。

第三條 委員の任期は、二年とする。但し、重任を妨げない。

第四條 委員に欠員を生じた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

第五條 特別の事情のある場合には村長は、委員の任期中でも解雇することができる。

第六條 この條例に定めるものを除くの外、必要な事項は別に定める。この條例は、公布の日から施行する。

○愛知縣額田郡幸田村社會教育委員費用弁償支給條例

第一條 社會教育法第十九條第二項の規定に基き、委員が職務を行うため旅行するときは、その費用を弁償する。

第二條 前條の費用弁償は、幸田村報酬額及び費用弁償額並びにその

支給方法に關する條例により、委員相當額とする。

附 則

この條例は、公布の日から施行する。

○愛知縣額田郡幸田村社會教育審議會規則

第一條 社會教育法第十七條第一項の職務を遂行するため、愛知縣額田郡幸田村社會教育審議會(以下審議會という)を設ける。

第二條 審議會は、愛知縣額田郡幸田村社會教育委員(以下委員という)をもつて組織する。

第三條 審議會は、左の事項を審議する。

一、成人教育に關すること。

二、青少年教育に關すること。

三、社會教育關係団体の振興に關すること。

四、社會教育施設の設置並びに運営に關すること。

五、地方文化の振興に關すること。

六、その他社會教育振興に關すること。

第四條 審議會に、會長及び副會長をおき、委員のうちから互選する。

第五條 會長及び副會長の任期は、各一年とする。

第五條 會長は、審議會の會議を總

理する。

2 副會長は、會長を助け會長事故あるときはその職務を代理する。

第六條 審議會は委員の總數の二分の一以上の出席がなければ會議を開くことができない。

7 議事は、出席委員の過半數でこれを決する。可否同數のときは會長の決するところによる。

第七條 審議會に關する事務は、愛知縣額田郡幸田村學務課において行う。

第八條 この規則に定めるものの外必要な事項は、審議會がこれを定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

大草農協組合員

各位へ感謝!!

農業協同組合として、法的に發足してから今月で滿二十年。その間組合員各位の寄せられた有形無形の御支授と御協力に對して常に深甚なる感謝を捧げるものであります。

皆様方の組合中心主義のお考えは各種登録事業に現われて、殆ど百%の御利用を頂き、貯金、販賣、購買

の面におきましても、幸に全面的な利用を蒙り、ただ、感謝の極みであります。

然し乍ら、これで決して満足すべきものではありません。今月からは肥料の統制も解除せられ、その他各種自由經濟の移行によつて、農協も一層劇しい競争場裡に立たされる譯であります。

來從の農業保護政策の打ち切られた今日こそ、農民自らの力により、村團體の力を結集して、農協を中心に、自らの主体性を確立しなければならぬと考えます。

農協を經とし、公民館活動を緯とし、農業改良事業を綫として、物と心の兩面を明るく豊かに、協力と研究を織り交せて明日の農村建設と希望をつなぎたいと考えます。

昭和二十五年こそ農協の試金石であると存じます。絶對盤石の基礎を築くか、或は一角を崩すか。一にかかつて皆様方の御支授如何にありませう。舊に倍して、吾等の農協え、全面的御協力を仰ぎたいと存じます。どんなことでも組合のためになることなら、窓口へ御申出下さい。

酷暑の折柄一層の御自愛御健闘をお祈りいたします。(Y生)

公民館 明るい社會 生むところ

心と心のつながり

天野 勇

一本の大木を押し倒すには大きな力があるが、根と幹を切り放すには鋸一丁で出来る。そして大木は枯れてしまう。

汽車のレールの釘をぬいておくとレールとレールが離れて汽車は、轉覆する。そして幾多の尊い人命を滅してしまふ。頭と胴を切り離せば人間は死ぬ。

人と人との心のつながりが切れたら國家は亡びてしまふ。笑顔で助け合つて行くよりほかに國を建てる道はない。

ところが自分勝手の我まま氣ままは主張するが、人の権利は尊重しない。責任は人に負わせても自分は果たそうとはしない。人の心と心のつながりは今にも切れんとしている。

ある日の電車の中で、お客が運轉手にけんかを吹きかけて、なんだと「切符なしでいいじゃないか。悪け

りや降せ、民主主義だぞ。」とやつている。土手の櫻の枝を折る。およしなさいよと止めたら「何いつてる、民主主義だぞ。」という。生徒が先生に大變無禮な言葉をいつて叱られたするとその生徒が「何だい、民主主義だぞ。」と言いかえした。これは實際経験したある人の話であるが、そんなばかなことと打ち消すことのできないのが現實の世相ではなからうか。

●生活改善目標

(昭和二十五年版)

幸田村婦人會

- 一、時間 勤行
- 二、改善 貯金
- 三、國旗 掲揚
- 四、對面 交通
- 五、結婚 改善

お中元の虚禮をやめましょう。

結婚改善の問題にしても、いやや老人がわるい。いやや男の協力が無い、いやや女自身が悪い、いやや世の中がいかぬ。と、それはそれに違くない。が誰一人自ら責任を負うとせない。自分が責任を負わないから、すみませんと詫びる心がない。そこに懸命

な努力が出てこない。

満員電車の外側にぶらさがつて一人の客が停留所で下車する時、大きな聲で「どうもありがとう。」と叫んだ。一人の乗客が珍らしそうに、あの人は禮をいつて降りたぞという。車掌さんは初めて禮をいわれた人は自分であることを知つてニコニコ下車したお客の後をふりかえつた。今まで酷暑と満員でとがつた神経に眼を尖らせていた車内は、急に和らいだ空気が流れ、乗客は口を揃えて世の中がみんなああたといひがなあといつた。ある時は自己の權利を主張する人達も、ある時は優しく謙讓であつてこそ、その人の主義主張も生きるというものである。どうも私共は、いわねばならない言葉をいわず、いわなくてもよい時大聲を出すことが多い。

人の心と心のつながりは、自らが責任を負う生活の上に相すみませんと至らぬ吾身の内省の上にこそ、生活の向上も、懸命の努力も生まれ、また自己の権利の尊重は、やがて他の事を尊重していく。ご苦勞さま、ありがとう。と拜む心を生んで行くここに心と心のつながりができるわけだ。

○勤勞の喜び

新光レイヨン N・N子

入社してからも三カ月、働くことに慣れるにつれて喜びもまた増してくる。學校時代の喜びは一生懸命に勉強して、その結果を見て楽しむことであつたが、勤勞の喜びは汗を流して働くことによつて、お金の尊さを知り、自分の一日一日と向上して行く歩みの楽しみを感じることであり、與えられた仕事の中に自分を打ちこむ喜びでもある。

家に居たとき、お金を度々ねだつたこともあるが、自分が働いてこそ真にお金の價値をしる事ができた。又自分の希望に進むこと、例えば洋服を身につけようとしても充分用具を整わねばならぬが、働いたお金で用具を買つて、働く暇々に自分の身につけることが出来、一人立ちすることも大きな喜びである。弟や妹に色々好きなものを買つて與え、父母にも少々ながらお金を送つて喜んでいただくことのできるこれが一番嬉しく思う。「勤勞は人間に喜びを與える源である」と、私はしみじみ感じます。

讀えよ郷土

● 深溝音頭

本多龍成 作詞
永見貞三 作曲
島田豊年 振付

- 1 ハアー 深溝ナア アリヤサ
深溝よいとこ南をうけて
ハヨイトサノサ
心渥美の アリヤ 風が吹く
ヨイヨイヨイトサヨイトサツサ
- 2 遠望峰山脈うす霧はれて
若い息吹の朝が来る。
- 3 鐘が鳴る鳴る野山を越えて
長眠覺せと鐘が鳴る。
- 4 春だ春だよ山にも野にも
咲いた木の花草の花。
- 5 里のお山のさくらの花は
ひとりだまつて咲いていた。
- 6 青い草踏む稲葉の丘に
鳥も歡うよ春の夢。
- 7 緑色鹿の子の絞の袖に
黄金の小雨が散りかかる。
- 8 野火の煙は八幡山か
靡き流れて福地坂。
- 9 誰も通らぬ木かげの徑に
色もゆかしい花すみれ。
- 10 行こか三ヶ根觀音様へ
心ゆたかな戻り道。

- 11 月の出汐の池田の土手に
誰を待つやら月見草。
- 12 田植すました歸りの道に
キラリ光 た親子星。
- 13 夏は涼しい天白堤
招く袂にとぶ螢。
- 14 カンナ一輪血潮に咲いて
動い生命が燃えたる。
- 15 艶にやさしい七夕祭
色紙結ふ手が觸れ合うた。
- 16 空は青空希望に燃えて
踏んで行こうよ永遠の道。
- 17 色の千草の葉末の露に
いつも變らぬ月のかけ。
- 18 長く並んだ稻架影消えて
焼けて眞赤な西の空。
- 19 空にくつきり舟山つづき
家内揃つて聳狩に。
- 20 西と東のへだてがとれて
丸い世界に圓い月。
- 21 伊吹風が狂はうとままよ
圍む樹火は消えやせぬ。
- 22 海谷河原の笹簾小籠
おどる雀の友ほしや。
- 23 猛る野分もいつしかやんで
空にほんのり朝の月。
- 24 凍る冬空寂かに更けて
光明またたく北の辰。
- 25 歌い囃せや深溝音頭
踊りや心も丸くなる。

● 幸田村の歌

- 一、豊かに穫る西三河
東南をゆるやかに
流れて盡きぬ廣田川
源なせるわが郷土
坂崎、相見、深溝を
併せて成れる幸田村。
- 二、十方峰を昇る朝日影
金波漂う大井池
尊を語る京ヶ峰
青塚古墳に月白し
「老子の鑑」好房の
遺芳普し三万里。
- 三、黄金波うつ緑池(菱池)
畜産、林産数多し
新光レイヨン、製紐や
農、林、工、商それぞれに
國の財を富ましつづ
進む産業幸田村。
- 四、二萬の心相和して
至誠仁慈織り交じえ
平和の鐘の鳴るところ
これぞ未來の理想郷
「明朗幸田」の曙よ
希望の光さわやかに。

— 露華生 —

● 俚 謠

- 高力高崎、かずみに明けて
うれし熊谷、花ぐもり。
- 廣野、蒲原、果てから果てえ
こち五畝割、暮盤割。
- 麥をふむ娘の小唄の聲に
紅はたかむれんげ草。
- 田にし出てこの雲雀はなくし
茶種蝶々と狂い咲き。
- 昔なつかし城趾のほとり
橋のたもとにとぶ螢。
- 稻架の並んだ神守、柿田
あすも天氣か西雲。
- 雀かわいやお宿をきけば
わたしや簾下笹にねる。
- 荒野舉いた東と西に
神と佛のさし向い。
- 惨い心は夢にも持てぬ
佛奉行の里じやもの。
- みんな見上げる宮辻松は
伊吹風に休あたり。